

天上の音楽®

～ハートケア・コンサート～

こどもたちから、おじいちゃん・おばあちゃんまで
いろんな国のいろんなのちが繋がって、ひとつの
大きな愛の家族となってゆく感動的なストーリー。

イラスト:伊藤薫

2018年 **5月12日**(土) 14:00開場/14:30開演

りゅーとぴあ(新潟市民芸術文化会館)コンサートホール

(新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2 025-224-5622)

前売2,000円・当日2,500円・小学生～高校生500円

●関連ウェブサイト

天上の音楽オフィシャルサイト <http://www.tenjo.jp>

●本公演に関するお問い合わせ

☐ info@tenjo.jp

☎ 050-7303-7567(平日9:30-16:00)

☎ 025-250-5233(24時間受付)

●主催 新潟ハートケア・コンサート実行委員会

●後援 新潟県 / 新潟市教育委員会 / ささえあい生活協同組合新潟 / 日本高齢者生活協同組合連合会 / 新潟県観光協会 /
健康ビジネス協議会 / 新潟日報社 / 新潟市国際交流協会 / 新潟市社会福祉協議会 / 新潟県社会福祉協議会

●協力 国際文化交流ICI Good Family

オクサナ・ステパニツク
(ウクライナの歌姫)

黄原亮司
(中国のチェリスト)

白井泰輔
(アメリカコベルのシンガー)

チェン・ジンシン
(中国のバリトン歌手)

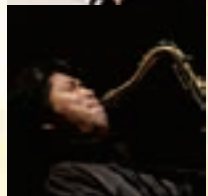
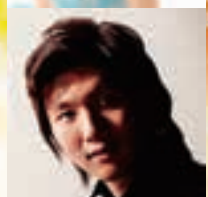
櫻井綾
(イタリアへの歌手)

日比野愛子
(日本歌曲の歌手)

富樫亜生
(ピアノ)

AYAKI
(ジャズピアニスト)

日比野則彦
(サクソ・企画)



出演者プロフィール

オクサーナ・ステパニウック(ソプラノ)

1992年ウクライナのキエフ若い才能コンクール優勝。1996年、国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院の声乐科及び楽器科を首席で卒業。1999年ウクライナの新しい名前コンクール優勝、ロシア・プスコフ音楽コンクール優勝。2002年国立ウクライナ・チャイコフスキー音楽院声乐科、及び楽器科を首席にて卒業。イタリア・世界音楽コンクール優勝。2009年第6回ブルクハルト国際音楽コンクール最高位。2010年第12回万里の長城杯国際音楽コンクール優勝。2011年第5回横浜国際音楽コンクール優勝、芸術分野におけるウクライナ功労賞 'Honored Artist of Ukraine award' を授与される。2002年前ローマ法王ヨハネ・パウロ二世に招かれ御前演奏。2003年に初来日して以来、北海道、大阪、鎌倉、静岡、京都、名古屋、九州等 500 回以上のソロリサイタルを行う。現在、藤原歌劇団正団員。

黄原亮司(チェロ)

東京交響楽団現フォアシュペラー。上海音楽院卒業。(財)辻アジア国際奨学財団の奨学生となり、1992年東京藝術大学大学院修士課程修了。J T 音楽賞を受賞し、1995年アフィニス文化財団の海外研究員として渡米。ヒューストン大学、ジュリアード音楽院に留学し、研鑽を積む。2002年文化庁の後援を受け、北京にてリサイタル、国立中国音楽院マスタークラスの公開レッスンを開催。続いて2008年北京国際音楽祭にて、コントラバス奏者の永島義男氏と共演。また中国音楽院にてマスタークラスの公開レッスンを開催。2010年上海万博にて上海交響楽団と共演、9月上海万博日本館にてコンサートを行う。国立中国音楽院客員教授。ソロ、室内楽、C Mなどで国内外で積極的な演奏活動を行う。

白井泰輔(ゴスペルシンガー)

1973年、新潟市中央区米山に生まれる。笹口小学校、宮浦中学、新潟高校と就学の後、ブルース音楽にあこがれ、進学とともに神奈川に移り住む。1999年に訪れたニューヨーク、ニューオリンズの教会でゴスペル音楽に出会う。その後アメリカのニューオリンズに移住。2003年受洗。帰国後「ブラザータイスケ」としてゴスペル音楽を通しての伝道活動を開始。もう一度、アメリカで神学を学ぶため2012年ルイジアナの黒人教会で音楽聖職者として働くことになり、家族を連れてルイジアナに移住、ルイジアナ大学神学部卒業。南部のルーツ音楽にこだわった独自の音楽性は日本国内、アメリカでも定評があり、過去に4枚のアルバムを発表他、Sounds of Blacknessのアルバムにも参加。Lighthouse singers, Lee Williams, Gospel Four, Zion Harmonizersといったステラ賞・グラミー賞アーティストとも交流が深い。

チェン・ジンシン(バリトン)

中国黒竜江省出身。中国中央音楽学院卒業、東京藝術大学大学院在学中。「第4回マダム・パタフライ国際コンクールin長崎」入賞、「第2回中国中央音楽学院全国藝術歌曲コンクール」第1位、「第46回イタリア声楽コンコンソ」金賞、「第35回ソレイユ音楽コンクール」第1位(音楽現代新人賞)等を受賞。オペラでは、モーツァルト「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」、ジョン・プロウ「ヴィーナスとアドニス」等で出演。モーツァルト「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」等を務める。声楽を王憲林、多田羅迪夫、勝部太、甲斐栄次郎の各師に師事。

櫻井綾(ソプラノ)

新潟清心女子高校卒業後、国立音楽大学に進み、同大学院声楽専攻オペラ科に首席入学し修了。県内では第35回新潟県音楽コンクール大賞を受賞。第40回記念コンサート「絆」に出演。イタリア・ヴェローナ、ミラノにて研鑽を積み、ヴェローナオペラ財団／oper A verona共催「ドン・ジョヴァンニ」「ジャンニ・スキッキ」他各地コンサートに出演。リサイタル「恋歌」をはじめ、オペラ、オペレッタから歌曲、童謡、ミュージカルなど多彩なプログラムと軽快なレクチャーを交え演奏を展開。子どもたちを育成する活動にも力を注ぐ。地域に根付いた活動に努める合唱団指導、学校と連携した「合唱・歌声・リズム教室」、コンクール・合唱連盟審査講師等も数多く務める。故押見榮喜、川口絹代、曾我榮子、M.グリエルミ、A.ズヴァブの各氏に師事。新潟県立大学講師。新潟市出身、燕市在住。

日比野愛子(ソプラノ)

二期会会員。シュトゥツガルト音楽大学マスタークラス修了。ミラノ音楽院修了。音楽事務所の営業職で活躍するも、過労により不眠・鬱に。治療の一環として教会で歌うことを始め、「音楽は自己表現ではなく、神に祈りを捧げるもの」と気づく。その実践で見事回復。2010年初リサイタルをチャリティコンサートで行い、アジアの孤児を支援する会に寄付。その他「生きていく希望」をお届けするコンサート「天上の音楽」を日比野則彦と共に企画・開催し、これまでに学校、病院、介護施設にて120公演以上開催している。

富樫亜生(ピアノ)

3歳からピアノを習い始める。東京音楽大学卒業。ピアノを武田真理氏、今野早苗氏、御邊典一氏に師事。鳥栖ピアノコンクール優秀賞受賞。これまでに紀尾井ホールや六本木ミッドタウン、ビルボードライブ等で演奏、地元大分県竹田市にてソロリサイタルを行う。また、全国の幼稚園、病院、老人ホームなどの訪問演奏を行う。パリ音楽院助教授の上田晴子氏による姫路市バルナソス音楽祭受講。現在は、子ども向けの親子コンサートに力を入れている。6月22日りゅーとびあAスタジオにてママとベビーのためのコンサート「アマデウスからの贈り物」に出演予定。

AYAKI(ピアノ)

東京都出身。2歳でエレクトーンを弾き始める。11歳からジュニアオリジナルコンサートに参加し、2000年、インターナショナルエレクトーンコンクール第2位受賞。2003年、名門・米国パークリー音楽大学ジャズ・コンポジション科に入学。2006年首席で卒業。同年帰国。現在、ソロ演奏や作曲活動のほか、エレクトーン及びピアノでの自己バンド活動からジャズ・キーボーディストとしてのライブ・録音等のサポート、各地のジャズ・フェスティバル出演、猪俣猛氏(Dr)、MALTA(Sax)等と共演。2012年より自らのユニット「AYAKI Experimental」開始。ジャズの本場アメリカで培われた確かな感性とテクニックは定評があり、コンテンポラリー、ラテンジャズ、ビッグバンドからピアノソロまで、コンポーザー、アレンジャー、プレイヤーとしてマルチな才能を持ち、今後の活躍が大いに期待される。

日比野則彦(サクソ・企画)

パークリー音楽院ジャズ作編曲科卒業。ゲーム音楽で世界的に名声を得るも、知人が若くして癌で亡くなる経験を通して人生が一変。たった一人に寄り添う音楽の価値を知る。音楽の創造・演奏・エンジニアリング・伝達に至るまで、一貫して「本物」にこだわり続ける音楽プロデューサー、作曲家、サクソ奏者。大阪大学人間科学部にて実験心理学を専攻、音が人間に与える影響を科学的に計測する手法を学ぶ。2009年に日比野音療研究所を設立、2013年より天上の音楽コンサートを開催している。2014年より、コンサートに来られない方の心・体・魂の癒しのために、新潟・加茂の職人と手を組み、帆船型の音響装置「凜舟(りんしゅう)」を開発。ストレスの元にある方、さまざまな困難や病を抱える方、ケアに携わる方のケアに取り組んでいる。

山崎義也(演出・舞台監督)

慶應義塾大学卒業後、劇団四季に入団。9年間在籍し『人間になったがった猫』(主演:ライオネル役)『嵐の中の子どもたち』(主演:ボブ役)『A Chorus Line』『異国の丘』『ハムレット』など多くの舞台で活躍。退団後は俳優として『Me & My Girl』『CABARET』『MITSUKO』『マドモアゼル・モーツァルト』などに出演する傍ら、演出家・講師として活動の場を広げている。2009年よりジョイキッズ・ミュージカルを主宰。主な演出作品には『冒険者たち〜この海の彼方へ〜』『ふたりはともだち』『ウィル』『モリー先生との火曜日』『Captain Louie』『Seussical Jr』などがある。平成24年度より文化庁の派遣事業として東北各地の小学校でワークショップを行いオリジナル作品を上演するなどアウトリーチ活動にも取り組む。平成29年度より日本音楽高等学校にて演技実習の講師を務め、都立中学校での英語劇指導など教育現場での演劇の普及にも力を注いでいる。

合唱団
メンバー
募集！

一流の演奏家と一緒に
りゅーとびあ大ホール
で歌いませんか？

【リハーサル】4/22(日) 5/6(日) 東区ブラザ ホール
グループA(子供の部 年長〜中学生) 参加費:無料 (練習時間:18:00-19:00)
グループB(大人の部 高校〜シニア) 参加費:無料 (練習時間:19:00-20:00)
【お申し込み】info@tenjo.jp / 050-7303-7567 (日比野音療研究所) まで